

8130 株式会社サンゲツ

2026年3月期 通期決算

sangetsu

増収増益、売上高は過去最高更新

売上高

206,441

百万円

+3.0%

営業利益

19,408

百万円

+7.0%

経常利益

20,152

百万円

+8.5%

当期純利益

14,642

百万円

+16.7%

今回のポイント

① 売上高2,064億円、5期連続で過去最高を更新

国内インテリアは仕入先工場の火災事故で販売数量が減少したが、価格改定と戦略商品の伸長で増収。営業利益も7.0%増の194億円。

② 27年3月期は増収減益を予想

売上高は3.2%増の2,130億円、営業利益は2.1%減の190億円。原材料費や販管費の増加を織り込む。配当は155円を維持。

③ 中期経営計画2029を公表

30年3月期に売上高2,500億円、営業利益250億円、ROE14.0%が目標。インテリアを中核に海外成長を加速する。

事業概要

卸売業。壁紙・床材・カーテン等インテリア商品の専門商社最大手。企画・デザインから自社で手掛け一部を除きファブレス。国内インテリア・国内エクステリア・海外の3セグメント。

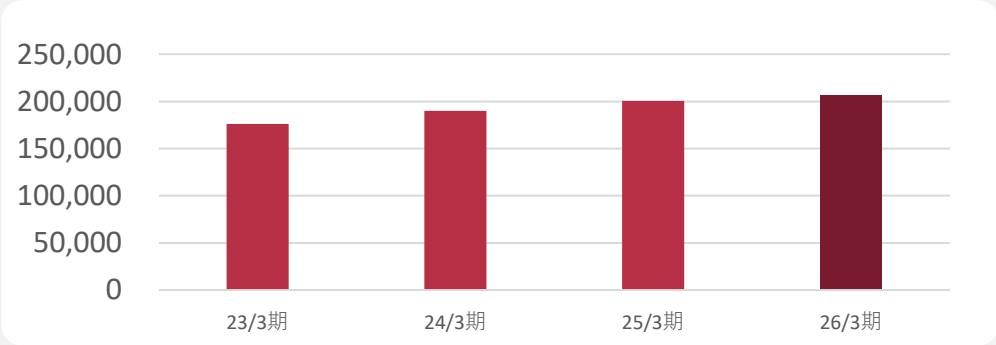
通期業績 前期比較

単位：百万円

	25/3期	26/3期	増減率
売上高	200,378	206,441	+3.0%
営業利益	18,140	19,408	+7.0%
経常利益	18,572	20,152	+8.5%
当期純利益	12,550	14,642	+16.7%

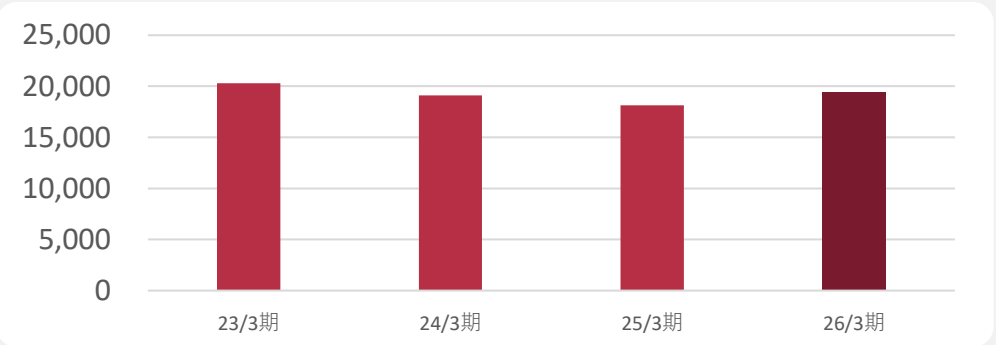
売上高 推移（直近4期）

単位：百万円



営業利益 推移（直近4期）

単位：百万円



次期業績予想

単位：百万円

	26/3期	27/3期(予)	前期比
売上高	206,441	213,000	+3.2%
営業利益	19,408	19,000	▲2.1%
経常利益	20,152	19,200	▲4.7%
当期純利益	14,642	13,500	▲7.8%

[詳細はこちら](#)

近藤社長に聞く

Q：「中期経営計画2029」策定の背景

前中計で進めたスペースクリエーション企業への転換は、空間総合・エクステリア事業の収益化が想定通り進まなかったことから、改めて自社の強みに立ち返る方針へ転換しました。インテリアを成長の中核とし、「素材とデザインを起点に、インテリアから文化をつくる企業」を目指します。

Q：社是「誠実（INTEGRITY）」について

社員の誠実さと、それに基づくステークホルダーからの信頼を当社の根源的な価値観と捉え、改めて社是として掲げます。

Q：各事業の成長戦略

国内インテリアではリフォーム市場の開拓、高付加価値・環境配慮・省施工商品の拡充、SCM高度化を進めます。空間総合は全国の顧客基盤を生かし、設計・施工力を強化します。エクステリアはオリジナル商品の拡充、海外は北米を中心に成長を加速します。

Q：株主・投資家へのメッセージ

国内インテリアへの収益依存を課題と認識し、新商品・新事業の創出やM&Aを含む成長投資を積極化します。同時に株主還元も着実に実行し、持続的な企業価値向上を目指します。

[詳細はこちら](#)